

ブラジル国イタキ港拡張計画準備調査

*この業務には、共同企業体の構成員（代表者）として参加しました。

プロジェクトの概要

発注者：国際協力機構

期間：2009年6月～2010年2月、(その2) 2011年1月～2011年12月

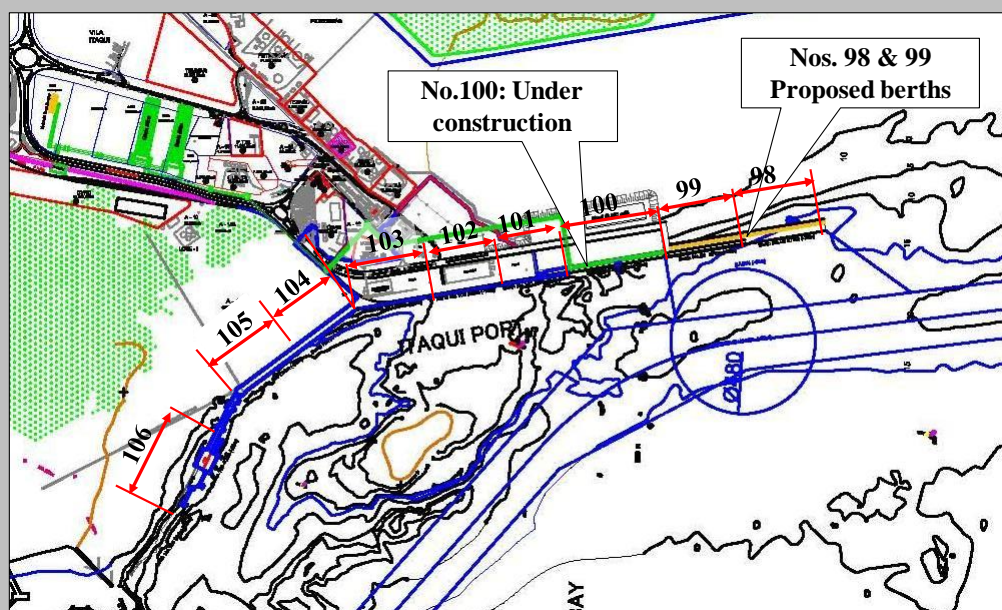
目的：当該地域の海上輸送の発展と港湾の効率的利用を促進することを目的として、イタキ港拡張マスタープラン（目標年次2030年）を策定し、優先整備事業を選定する。マスタープランによって優先整備事業として選定された多目的バース（2バース）の建設および航路・拍地の改善事業の実行可能性を検討する（その2調査）。

弊社が担当した活動

担当分野：総括/港湾計画、施設計画、需要予測/経済分析、社会環境配慮。(その2) 総括/港湾計画、需要推計/経済・財務分析、航路埋没分析、港湾荷役/荷役機会、環境社会配慮

主な内容：

- 背後圏における鉱工業、農業関連貨物およびコンテナ貨物の発生量推計
- 民間港を含むイタキ港湾区域および背後の工業地区の海面および土地利用計画策定
- 民間港を含めた施設整備マスタープランの策定
- 優先整備事業対象施設の計画作成およびその実行可能性検討
- 港湾経営・財務戦略（公共資金と港湾運営主体の資金による投資計画の作成）
- ステークホルダー会議の開催支援



イタキ港拡張計画（出典：イタキ港拡張計画準備調査報告書、JICA、2011年11月）